

匠の聚フォトコンテスト2020 匠の聚大賞受賞作品

「時を紡ぐ」

鍵谷 祥司 氏

撮影地…粉尾

●主な内容●

匠の聚フォトコンテスト
特定地域づくり事業
村民大運動会
満足ガイド
やまぶき保育園入園案内

14 13 4 3 2

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえのない水がつけられる
場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな
水を流します。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。
毎号1項目ずつ掲載していきます。）

匠の聚フォトコンテスト2020

—川上村の情景—



匠の聚ギャラリーにて展示中です。皆さんぜひご覧ください！

入賞者【敬称略】

〈匠の聚大賞〉鍵谷 祥司 〈川上村長賞〉吉田 富美 〈川上村議会議長賞〉下西 蓉子

〈水源地の村賞〉井上 徳博 〈観光協会賞〉川根 一雄 ※以下お名前のみご紹介します

西村 康男 北 好雄 横山 恵理 新子 伸博 石投 賢治 野口 文男 新 亜由美 吉村 誠
前田 景子 出口 博一 桑原 房代 中川 育子



「匠の聚大賞」の鍵谷祥司さん（東川）

自然豊かな川上村の情景や動植物、人々の暮らしと文化をさまざまな視点から捉え、村で暮らしていても気付かない新たな一面を再発見したり、また都市部の人たちに村の魅力を発信することを目的に毎年開催されている「匠の聚フォトコンテスト」。その入賞作品が決定しました。

見事、匠の聚大賞に選ばれたのは東川在住の鍵谷祥司さん（71）。審査員の写真家・百々俊二氏と内山りゆう氏からは「組写真で表現しようとする写真のセレクトが秀逸（内山氏）」、「村をよく知っていて、それが作品に織り込まれている（百々氏）」と評されました。

写真歴は50年以上という鍵谷さんは、今回が2回目の応募。「写真仲間が増え、お互いに切磋琢磨できるので、村にこういう機会があるのありがたい」と本コンテストについて話します。作品テーマについては「馴染みある風景も、100年後にはもう無いかもしれない。きれいに撮ろうとするのではなく、ありのままを途中経過として残したいという想いからこのタイトルにしました」とのこと。

また今後の撮影についてうかがうと「よく知っている場所でも、実際に撮ってみると違う側面を見せてくれます。そんな村の表情をどんどん掘り起こしていきたいです」と話してくれました。



栗山村長（右）、東谷議長（左）と記念撮影

村の産業をもっと盛り上げるため

特定地域づくり事業 に取り組みます！

広報10月号の村議会のページでもご紹介した、「川上村特定地域づくり事業」がはじまります。

地域全体の仕事を組み合わせ、年間を通して安定した雇用を創出し、地域産業の活性化やその担い手確保をめざす「特定地域づくり事業協同組合制度」が今年6月に新しくできました。本村でも人材派遣を通じて村内事業者と村で働く人の双方を応援するため、来年4月の事業開始に向けて取り組んでいきます。

事業概要



川上村特定地域づくり 事業協同組合（仮称）

組合で働き手を雇用し、繁忙期や最繁忙などニーズに応じて人材を派遣します。
働きたい人と働いてほしい事業所とを**マッチング**します！

支援

国・県・村

★ 村内の「働く場」を掘り起こし、定住・移住施策や各関係団体と協力して、キラリと光る魅力ある川上村を**発信**！

事業のメリット

雇用側

- ・行政からの支援もあり、人材の確保や人件費の負担という大きな課題が少なくなる

働く側

- ・林業、観光業、製造業、介護業等いろいろな職種にチャレンジできる（マルチワーカー）
- ・自分に合った職を探せる

いきなり雇用、いきなり就職という双方のハードルを下げのお手伝いをします！

事務局長募集

11月30日締切

人材派遣業の運営にかかる総括管理を行う事務局長を募集します。

雇用形態 組合職員（正社員）

週休2日制（8：30～17：15）

給与等 月給25万円～（経験に応じて決定）

社会・雇用保険、通勤手当あり

勤務地 川上村内

採用方法 書類選考後、面接（面接日は応相談）

提出書類 応募用紙を下記まで郵送または持参
（HPよりダウンロードまたは役場で配布）

採用日 令和3年2月1日以降（応相談）

【申し込み・問い合わせ先】

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村迫1335-7
川上村役場 地域振興課 TEL 0746-52-0111

村 民大運動会を実施



す みわたる青空のもとで、
10月12日（月）に「第
5回川上村民大運動会」が
開催されました。今年は新型
コロナウイルス感染症対策の
ため、保育園と小・中学校の
子どもたちだけでの開催とな
り、また台風14号の影響で2
日遅れでの実施となりました。

そのような困難のなかで準
備や練習の時間が満足に取れ
なかったにも関わらず、子ど
もたちは全12演目を堂々と、
全力でやりきり、すばらしい
運動会を見せてくれました。

元気ががんばる子どもたち
の姿を、たくさんの村民の皆
さんに見ていただけなかった
ことは少し残念ですが、逆境
にも負けずひたむきに取り組
む子どもたちに、私たちは大
きな勇気と希望をもらいまし
た。

当日の様子はかわかみテレ
ビで午前8時30分・午後7時
から放送していますので、皆
さんぜひご覧ください。





さらに、前へ

今日は、今旬の「脱ハンコ」について、何とも頼もしい少女のお話です。

菅政権が誕生して早や50日が過ぎ、今臨時国会で「菅政権のめざすところ」が議論されています。規制改革や行政改革を断行するとし、その目玉政策としてデジタル化の推進、脱ハンコや携帯電話料金の値下げ等々が打ち出されています。もちろん、これらの政策に異論はありません。

ここで先ほどの少女の登場です。この小学校4年生の少女の研究テーマが「はんこ」です。少女は「はんこ」についての自由研究で、2019年の「図書館を使った調べる学習コンクール」で文部科学大臣賞を受賞しました。

研究の発端は「プールの授業の際、プールカードに保護者の認印がなかったため、友人がプールに入れなかったこと」です。「はんこ」とは何

か。彼女の研究がはじまりました。そして図書館や印鑑製造元を訪ねるなど、どんどん研究をすすめて、学習ノートに文や図表、絵などを用いて約50ページにわたりまとめました。その結果、この文化が残っているのが日本と台湾だけであることや、7000年の歴史があることなどを調べ、ある結論に達しました。その答えが、実に冴えています。

印鑑には、二つの役割がある。一つは「本人であることの証拠」。もう一つが「はっきりとした意思を表わす証拠」だと。なるほど、素晴らしい。おおいに納得のできる研究で絶賛します。

デジタル化などの大きな技術革新も、このような「なぜ」という知的好奇心とそれを追求する行動力から生まれるものだと思います。我々もおおいに彼女を見習っていききたいものです。

戦 没者追悼式を実施

秋 晴れのあきつの小野公園・殉国塔前（西河）で、10月21日（水）に「川上村戦没者追悼式」が執り行われ、遺家族や来賓約30名が出席されました。

これは、村の戦没者に謹んで哀悼の意を表し、そのご冥福をお祈りするとともに、遺家族の皆さんのご労苦をねぎらい、さらには恒久平和と郷土発展のために取り組むことを誓い合う目的で、4年に1回開催されています。

例年であれば満開の枝垂れ桜の



殉国塔に向かい式辞を述べる栗山村長



献花を行う参列者たち

もとの、コーラスや大正琴の演奏とともに行われるところですが、今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、時期を変更し、来賓数を縮小しての開催となりました。

多くの尊い命を奪った太平洋戦争から75年の歳月が経ち、戦争を知らない世代が大半となっているなかで、あらためて戦争の悲惨さや平和の大切さを認識し、後世に伝えていくことが必要であると感じさせてくれました。

水

のつながりプロジェクト

稲刈り体験

川上小学校と大淀希望ヶ丘小学校の5年生が、10月26日に檀原市で「稲刈り体験」を行いました。この事業は大和平野土地改良区と川上村が共催して、平成24年から実施されています。吉野川分水によってつながる大和平野での農業体験を通して、平野部と水源地域のさらなる友好関係を育み、両地域の地理や歴史、水源地の役割を学ぶことが目的です。

子どもたちは檀原市田中町にある「水源地交流水田」にて、



使い慣れない鎌を使った稲刈り作業



束ねて稲架けを行いました

「水土里の会」の方々ご指導のもとで、立派に実った稲を刈り、束ね、稲架けを行いました。

体験・交流を行なった子どもたちからは、「いつも食べているお米を収穫するのに、こんなに大変な作業が行われているとは知らなかった」や、「刈り取った稲をきれいに束ねる作業が難しかった」などの感想がありました。

当日刈り取った稲からできたお米は、村に贈呈され給食として提供される予定です。



役場前はおおにぎわいとなりました！

やまぶき保育園の園児たちが、ハロウィンイベントとして仮装姿で役場を訪問しました。

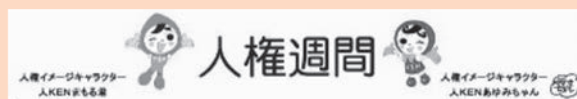
役場では職員が子どもたちに負けじと仮装姿でお出迎え。人気アニメ「鬼滅の刃」のキャラクターにふんした栗山村長が登場すると、大歓声が上がりました。

子どもたちは「トリックオアトリート！」と大きな声でお菓子をねだり、村長たちからお菓子を受けとると、笑顔で「ありがとうございます」とお礼を言いました。

ト

リックオアトリート！

12月10日は「人権デー」 4日～10日は人権週間



国際連合は、昭和23年（1948年）第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、第5回総会において採択日の12月10日を「人権デー（Human Rights Day）」と定めるとともに、加盟国等にこれを記念する行事を実施するよう呼び掛けています。

法務省と全国人権擁護委員連合会は、毎年、関係機関等の協力を得て、「人権デー」を最終日とする1週間（12月4日から10日まで）を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。

皆さんもこの機会に、人権についてもう一度考えてみませんか？

かわかみSS

灯油の配達はかわかみ SS へお任せください！

寒さの厳しい季節になりました。灯油のご準備はお済みですか？

- ◎古くなった灯油・ポリ缶、無料で回収します！
- ◎ポリ缶・手動ポンプ・電動ポンプ販売中です！



地域振興券も使えます！

- | | | | | | |
|---|---|----|---|--------|-------|
| 月 | 火 | 曜日 | → | 武木～入之波 | の方が対象 |
| 水 | 木 | 曜日 | → | 東川～井戸 | の方が対象 |

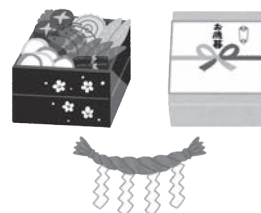
**灯油のご注文は
かわかみSSへ！**

【ご注文はコチラ】 かわかみ SS Tel 52-0715

コープ宅配

お歳暮や迎春のご注文を受付中です！

コープの宅配では、「お歳暮」の品や「おせち」、「しめ縄」などの迎春商品のご注文を受け付け中です。ぜひご利用ください！
この機会にご入会希望の方は「かわかみらいふ」までお気軽にお問い合わせ下さい。



【問い合わせ先】 かわかみらいふ Tel 54-0521

おかげさまで大盛況！

かわかみらいふ感謝祭



10月19日（月）からの1週間、「かわかみらいふ感謝祭」を開催しました。

今年は新型コロナウイルスの影響で、移動スーパ、コープ宅配、ガソリンスタンドをご利用いただいた方々向けに、イベントをさせていただきました。

おかげさまで多くの村民の皆さんにご利用いただき、大変盛り上がりました。本当にありがとうございます。

次回も皆さんのご期待に応えられるように、楽しんでいただける企画を考えてまいります。

どうかご期待ください！

図書館だより

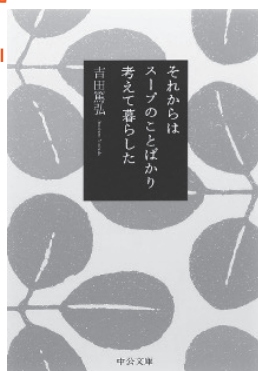
気になるタイトル

装丁やタイトルだって本の魅力の一つ。時にはのんびり本棚をながめて、"ジャケ買い、ならぬ「タイトル借り」"をしてみてもいかがでしょうか。思わず手に取り読んでみたくなる、気になるタイトルの本をご紹介します。なにげなく手に取った本が特別な一冊になるかもしれません。

それからはスープのことばかり考えて暮らした

吉田 篤弘 (中央公論新社)

路面電車がのんびり走る月舟町へ引っ越してきた青年・オーリィ君。彼と個性的な街の人々との交流とささやかな日常を描いた小説です。食べることや料理好きの方にお勧めしたい作品。読後はきっとスープとサンドイッチが食べたくなります。



注文をまちがえる料理店

小国 士郎 (あさ出版)

認知症を抱える方々が接客をする「注文をまちがえる料理店」。その立ち上げから、レストランのオープン、来店した人々の感想、そして認知症の方と家族のエピソードが紹介されています。笑顔のあふれるお店のエピソードの数々に心が温かくなります。オープン時の様子をおさめたドキュメントフォトブック「注文をまちがえる料理店のつくりかた」も併せてどうぞ。



ぼくのおとうさんははげだぞ

そうま こうへい (架空社)

なかなかインパクトのあるタイトル、そして「ぼくのおとうさんはハンサムだ。でもはげている。」という書き出しに思わず顔が緩みます。おじいちゃんからもらったものははげだけじゃない、大切なメッセージとユーモアいっぱいの絵本です。



図書館カレンダー

● 色の日が休館日 ●

日	月	火	水	木	金	土
❖ 1	2	3	4	5	6	7
❖ 8	9	10	11	12	13	14
❖ 15	16	17	18	19	20	21
❖ 22	23	24	25	26	27	28
❖ 29	30					

日	月	火	水	木	金	土
❖		1	2	3	4	5
❖ 6	7	8	9	10	11	12
❖ 13	14	15	16	17	18	19
❖ 20	21	22	23	24	25	26
❖ 27	28	29	30	31		

お知らせ

例年山幸彦まつりで行っている除籍雑誌・図書の処分市を、総合センターにて3日間実施します。ご自由にお持ち帰りいただける、学校図書館のリサイクル図書のコーナーもあります。

ご来場の際には図書館までお電話でご連絡ください。

と き 11月21日(土)
～23日(月・祝)

じかん 午前11時
～午後5時

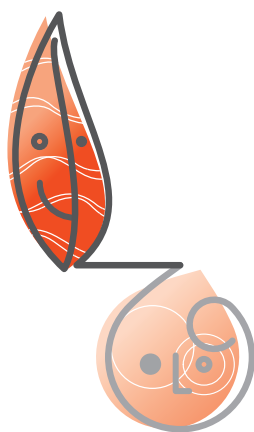
ところ 総合センター2階
研修室

図書館は引き続き予約制で開館しています。ご来館の際はマスクの着用と手指の消毒にご協力ください。

【予約・問い合わせ先】

村立図書館

TEL 52-0144



森と水の源流館だより

November, 2020 vol.216

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

川上村の名所・旧跡 其の五十五

「椿の巨樹（井戸）」…井戸集落の中に1本の巨樹があります。立派なヤブツバキの木で、幹周りは1.6メートル程、これだけ大きなツバキは全国的にも珍しいものです。個人の土地に植えられている木ですので、見学の際は所有者の方に許可をいただいでください。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。

10月の水源地の森

10月3～4日に下層植生調査を実施しました。倒木に見慣れない小さなキノコが生えていました。専門家に聞いたところ、秋に見慣れているはずのツキヨタケ（有毒）の幼菌とのこと。秋の訪れを改めて感じるとともに、生き物のライフサイクルの多様性にびっくりしました。



10月の水源地の森

さて、7月のレジ袋有料化から4カ月が過ぎ、レジで「レジ袋はご利用ですか？」というのにも慣れました。この有料化については、賛否両論があります。朝日新聞の調査では、「良かった」と思う人は「ある程度良かった」も含めて27%。圧倒的に否定的な意見が多いです。その意見の大半は「レジ袋の削減では効果がほとんどないから」「レジ袋をさまざまな場面



ツキヨタケの幼菌

で活用しているから」というものでした。確かに、日本のすべてのプラスチックごみのうち、レジ袋はたった2.2%に過ぎません。これを減らしても意味がないのではという意見が多いのです。

しかし、有料化の目的は環境問題に対して「消費者のライフスタイルの変革を促す」ためです。決してこれだけで問題解決を図ろうとするものではありません。実際に社会変革は起こっているよう

で、日本生命の調査では、有料化以降にエコバッグを使用している人が使用していない人と比べて、ごみの分別や食品ロス、エコ商品の購入など、さまざまな環境問題に対して積極的に取り組んでいるというデータが出ました。また男性より女性が、若年層より年齢が上がるほど積極的に環境問題に取り組んでいるとわかりました。

さらにレジ袋が悪者というわけではありません。衛生面や運送コストを考えると効率的だとする意見もあり、その時々に合わせて考えて使うことも大切です。秋の遠足にきた小学生からの質問では「レジ袋を作っている人は困らないの？」という意見も出ました。今年も子どもたちからいろいろなことを学ばせていただきました。このような意見の一つ一つが私たちの財産です。

環境問題は、結果がすべて自分に返ってきます。そして問題は日々刻々と変化していきます。まずは、自分事として考えて行動することが大切だと思います。そして「私とあなたの間の」といった小さな環境も大切です。周りのことも考えて行動化できるように伝えていければと思います。



第42回 『少年の主張』 奈良県大会表彰式

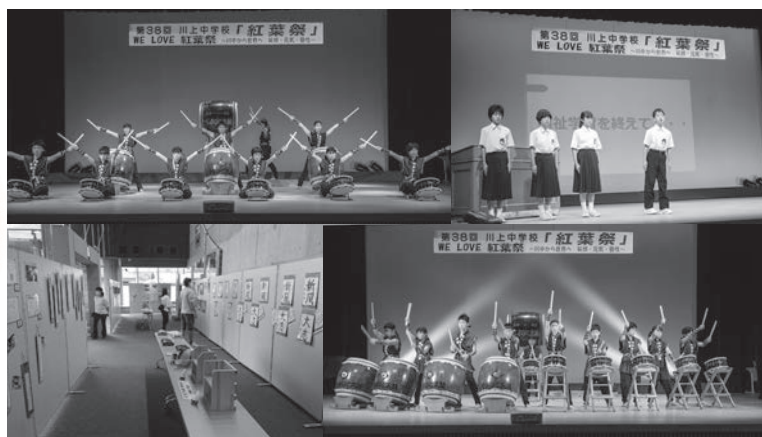
日ごろ抱いている思いや、社会に対しての提言などを、飾り気のない自分の言葉で主張する「少年の主張」の奈良県大会で、森野花音さん(写真前列右から3番目)が入選しました。

9月6日(日)・五條市民会館

第38回 『紅葉祭』

今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で来賓と家族の方々のみの公開でした。来年度はたくさんの村民の皆さんにも観ていただけたらと願っています。

9月19日(土)



『職業体験学習』

2年生の外山君は「かわかみらいふ」、福本君は「村立図書館」、納田さんは「やまぶき保育園」、森野さんは「ホテル杉の湯」で、職業体験をさせていただきました。

普段経験することができない貴重な体験ができ、たくさんのことを学ばせていただきました。

10月28日(水)～30日(金)



第94回 教育長通信

く本村の2名が表彰されるく

この度、次の2人が表彰されました。お祝い申し上げますとともに、お2人の今後の益々の活躍にご期待申し上げます。

「生徒指導」の功績

「へき地教育」の功績

〜長年のへき地教育への尽力

に感謝、
本村は3名が受賞

県内小中学校の教職員で、国の指定による準へき地及び1～5級

今年度は本村から次の3人が選ばれ、10月30日（金）に行われた第64回奈良県へき地教育研究振興大会東吉野村・川上村大会に併せて表彰されました。

校長 福本 彰

養護 森本 久美子

榮養職員 阪上 賀津子

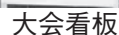
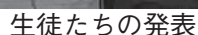
お三方とも長年にわたり、それぞれの分野でへき地の子どもたちのためにご尽力いただいておりますことに感謝申し上げます。

☆第64回県へき地教育研究

振興大会東吉野村・川上村大会

一部、オンラインで開催

新型コロナウイルス感染症が収束しないため、やむなく誌上発表となりましたが、第2分科会（東吉野中学校）は10月30日（金）に、県教委・県教育研究所の支援を受けてオンラインでのライブ配信を実施しました。



初めての試みでしたが、双方向通信が上首尾に運び、関係者にとっては大いなる喜びでした。生徒たちも、公開授業に実践発表にと、張り切って取り組んでおりました。第1分科会（東吉野小学校）は、編集後に実践発表をオンライン配信する予定になっています。

◇11月・12月の学校の動き

※S Cとは、スクールカウンセラー（学校教育相談員）のこと

かわかもんがゆく。

―地域おこし協力隊活動記―



協力隊3年目の越智です。
すっかり寒くなりました。「新しい生活様式」にも慣れてきた今日この頃、お変わりございませんか？

「都市にはない豊かな暮らし」とはどんな暮らし？

関西大学・名古屋学院大学の学生と一緒に、川上村での暮らしについて考えています。都市にはない、と言われると「豊かな自然」がすぐに浮かびますが、学生からはそれだけでなく「住民を大切にする政策がある」との意見も聞かれます。

物理的・社会的な「人との距離」は、都市部と違うところですね。これまであまり注目されなかったけれど、新型コロナウイルスの流行で、思いがけず見えてきた豊かさのひとつかもしれません。皆さんに生活の物語を教えてもらい、引き続き考えていきます。「学生に話をしてってください」とお願いしたら、ぜひ前向きにご検討をお願いします！



関西大学社会学部 WEB サイトより

川上小唄を「川上小町」と一緒に！

昨年度から細々と練習してきた「川上小唄」のギターとリコーダーによる演奏は、ようやく形になってきました。コミックバンド「川上小町」が、和楽器奏者の助けも借りてお近くへ伺えます。自主活動の集まりの際にでも、ぜひお声がけください。

(越智祐子)

吉野広域行政組合

からのお知らせ

さくら苑

だより



「タイダイ染め」の様子

8月下旬に、利用者様とタイダイ染めを行いました。

タイダイ染めは、Tie(縛る) Dye(染める)という意味があり、紐で縛った状態の布に染料を染みこませ、模様をつけるものです。

利用者様には布に染料を染み込ませる作業を楽しんでいただき、染め上がったタオルに「わー、きれい！」と笑顔いっぱい歓声を上げておられました。

世界にひとつだけの素敵なタオルが出来ました。



きれいに染まりました

【問い合わせ先】 特養 さくら苑 TEL 0746-32-8950
吉野広域行政組合 TEL 0746-39-9245
※現在さくら苑では面会規制を行っております
面会希望の方は事前にご連絡ください



～樹と水と人の共生・川上村の情報～



かわかみ満足ガイド

匠の聚

■匠と創る！文化講座「一刀彫干支づくり」

講師／木彫・松本一平

奈良の伝統工芸「一刀彫」で来年の干支「丑」を制作します。刃物など道具類は貸し出しいたしますので、初心者の方も大歓迎です！

と き 11月28日(土)

じかん 午前10時～午後5時

ところ 匠の聚

受講料 3,500円

定員 先着15名

締切 11月26日(木)



受講生募集！

■「冬の器づくり」受講生募集！

毎年恒例の陶芸教室を開催します。

と き 11月24日・12月1日(火曜日)

11月26日・12月3日(木曜日)

じかん 午後7時～9時

受講料 3,000円

申込 11月15日(日)～

定員 両コースとも先着6名

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 Tel 53-2381》

詳しくは
折込チラシ参照

森と水の源流館

■「源流の日・関西文化の日」入館無料！

11月16日は「源流の日」。今年も「関西文化の日」とタイアップして、11月14日からの3日間、森と水の源流館に無料で入館いただけます。ぜひお越しください！

と き 11月14日(土)～16日(月)

■源流の森シアターイルミネーション

「モリナリエ2020～源流からよりよい未来への一歩～」

今年度のテーマは「SDGs」、森のせせらぎがまるで宝石箱のようにきらめきます。真冬でも暖かい水源地の森に浮かぶイルミネーションを、昼間からお楽しみいただけます。

と き 11月15日(日)～12月27日(日)

ところ 森と水の源流館

入館料 一般400円／小中学生200円

【問い合わせ先】

《森と水の源流館 Tel 52-0888》

ふるさと市開催日

11月 15日・21日・22日・23日

※12月から冬期休業

【問い合わせ先】《地域振興課 Tel 52-0111》

ふれあいまつり on TV

川上村では、企業・団体との協働による「未来への風景づくり」プロジェクトを実施しています。「ふれあいまつり」は、協賛いただいている企業・団体様から「もっと村民の方々とのふれあいになる場がほしい」との提案を受け、平成27年より実施しています。

今年度は、イベントに直接参加できない方にもこの事業に関わる企業・団体の想いを感じていただくため、また新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「ふれあいまつり on TV」と題し、かわかみテレビ(11ch)にて協賛企業様の想いなどをまとめた特別番組を放送します。

ぜひ、ご覧ください！

と き 11月16日(月)～

じかん 午後4時～(1時間30分程度)

放送局 かわかみテレビ(11チャンネル)



村民限定の特別プレゼントもあります！
詳細は番組内でお知らせしますので、
皆さんぜひご覧ください！

【問い合わせ先】《水源地課 Tel 52-0111》

令和3年度やまぶき保育園入園説明会のお知らせ

令和3年4月入園を希望するお子さまの保護者の方を対象とした、村立やまぶき保育園の入園説明会を下記のとおり開催します。

と き 11月25日(水)

じかん 午前10時～11時30分

ところ ふれあいセンター (北和田)

対 象 入園対象となる未就園児の保護者の方

ー入園対象となる未就園児とは?ー

①平成27年4月2日～平成30年4月1日生まれの未就園児

②平成30年4月2日～令和2年4月1日生まれで、保護者の方の就労等により保育が必要となる未就園児

内 容

①川上村における保育制度について(入園手続き等)

②やまぶき保育園について(プログラム、準備物等)

③質疑応答

※お子さま連れでのご参加も可能です

※事前の予約等は不要です

※感染症対策のため、マスクの着用をお願いしています

※当日ご都合のつかない方には、個別に対応させていただきますので、やまぶき保育園までご相談ください

【問い合わせ先】 やまぶき保育園 TEL 52-0019

乳幼児検診のお知らせ

お子さまの健やかな成長と発達をサポートさせていただくため、疾病の早期発見や育児支援として乳幼児検診を実施しております。

子育てに関する心配事やお子さまの様子で気になることなどご相談ください。

と き 11月17日(火)

じかん 午後1時30分～

ところ ふれあいセンター

対 象 生後3カ月～5カ月児

生後9カ月～11カ月児

1歳6カ月～11カ月児

3歳6カ月～11カ月児

※対象の方には個別にご案内をしております。今回は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、時間指定や場所の変更等、従来と変更点が多々あります。詳細については通知案内を参照ください。また状況に応じて予定が変更となる場合があります

【問い合わせ先】

住民福祉課 TEL 52-0111

動画放送 (かわかみテレビ)

・口腔ケア (歯科衛生士 大前先生)

午前11時30分・午後6時30分

消 防 署 からののお知らせ

秋の火災予防運動 11月9日～15日

その火事を
防ぐあなたに
金メダル

令和2年度全国統一防火標語

全国一斉に実施される秋の火災予防運動は、地域のみなさんの防火意識を一層高めていただき、火災の発生を防止することで、尊い生命や貴重な財産を守ることを目的としています。

この時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっていますので、一人ひとりが火器の取り扱いに注意して、火災予防に努めましょう！

「住宅用火災報知器の点検を！」

住宅用火災警報器が義務設置となり、まもなく10年となります。機器の故障や電池切れ等がないか、今一度皆さんのご自宅の住宅用火災警報器の点検確認をしましょう！

※村では修理や点検は行なっていません

大切な命、家族を守るためにも
火災予防意識を高めましょう！

【問い合わせ先】 吉野消防署 TEL 0746-32-1011



川上俳句会

森井美知代選

特選 浅沓のしづかな響き秋の空

望月 彰美（迫）

評 秋の祭礼であろうか。宮司の厳かに歩く仕草が秋晴れの空に響きわたってリズムとなっている。

特選 名月を見に何回も外に出る

辻井 清子（大滝）

評 待ち焦がれていた名月。花も団子も供えてもうお月様が姿を見せてくれるかと、童心に帰って何回も東の空を仰ぐ。

特選 星空は密なるが佳し天の川

住川 準典（武木）

評 満天の星空の中特に銀河の輝きを見つけた時は大人でも小躍りしたくなる。叫んで誰かと一緒に喜びを分かち合いたい気分が手に取るように伝わってくる。

佳作 運動会無観客にて開催す

松本 全代（大滝）

入院が決まりて仰ぐ秋の空
枝道は空まで続き芒原

竹田 サダ子（大滝）
前田 景子（大滝）

入選 いちじくや鎌で枝引き寄せて挽ぐ
かなかなに励まされある山暮し

新子谷 生子（北和田）
上田 一郎（伯母谷）

睦まじく飛蝗気ままな二人旅
忘却は昔にあらず今朝の秋

阪本 蓉子（東川）
枘 恭子（東川）

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

診療所 からののお知らせ

【整形外科診療日】

と き 11月18日(水)

受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

と き 11月24日(火)

受付時間 午後2時～3時30分

ところ ふれあいセンター（北和田）

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 52-0344



村営住宅入居者募集のお知らせ

◆宮の平村営住宅（1戸 1階部分平屋）

所在地	川上村迫1378番地
住宅名	宮の平村営住宅
建築年度	平成13年度
構造	鉄骨造 3LDK・79.68㎡

申込期間 11月10日(火)～17日(火)

※土日は除く

午前8時30分～午後5時15分

入居時期 12月2日(水)～12月31日(木)

家賃 収入に応じて決定

※家賃の3カ月分を敷金として納入

申込方法 入居申し込みに必要な書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が原則持参して申し込んでください。

※詳しくはホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ先】

林業建設課 TEL 52-0111

お買い物は村内・県内で！

地方消費税をご存知ですか？

消費税10%のうち、2.2%は県の税金「地方消費税」です。

県内で買い物をしたり、サービスを受ければ、県に入る地方消費税が増え、市町村への交付金も増えます。その結果、身近な行政の質が上がり、住み良い地域づくりを進めることができます。

お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」



しもにし さら
下西 沙羅ちゃん(入之波)
(平成28年11月2日)

4 歳

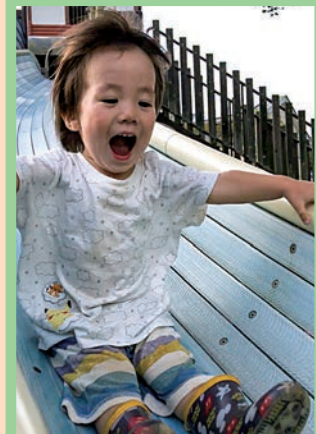
4歳のお誕生日おめでとう！
これからもかわいい笑顔を
たくさんみせてね！



いけだ ももえ
池田 百笑ちゃん(宮の平)
(平成30年11月22日)

2 歳

色々な人に支えられ無事に2歳を迎
えます。たくさん笑顔がありがとう。
ももちゃん、おめでとう！



わせた たくと
早稲田 拓人くん(高 原)
(平成30年11月19日)

2 歳

今日も生きてておめでとう！

HAPPY BIRTHDAY

かわかみの生き物



ヒバカリ

(目計)

本州・四国・九州・屋久島など
に分布する日本固有種。全長40
〜65cm。首に白い模様があり、腹
部両側に黒い斑点が並ぶのが特
徴。森林内のきれいな水の流れ
るところに生息する。泳ぎは上
手で、魚類、オタマジャクシやカエ
ル、ミミズなどを食べる。明け方、
日没後によく活動する。奈良県
レッドデータブックでは希少種と
されるが、川上村では各地の林
内で見られる。無毒だが、かつて
は毒蛇と考えられており、和名
は「かまれたら、その日ばかりの
命」と恐れられたことから。滅多
にかみつくことのない、おとなし
いヒバカリにかみつかれたら、そ
の日ばかりの命と思えるほど運
が悪いかもしれない。

おくやみ

泉谷 勲 様 (高 原)
10月3日 78歳

かわかみ応援寄付金

川上村では「かわかみ応援寄付金」
と称して寄付を募っています。
左記の方より寄付がありました。

井上 千波 様 (奈良県)

匿名希望

社会福祉協議会へのご寄付

10万円 岡本 浩司 様 (柏 木)
亡き母の供養として

村の人口

10月31日現在			
人口総数	1,324人 (±0人)		
男	635人 (+1人)		
女	689人 (-1人)		
世 帯 数	774世帯 (+1世帯)		
10月中の異動			
転 入	2人	転 出	1人
出 生	0人	死 亡	1人

広報かわかみ

令和2年11月10日発行

発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639 3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-1521011
ホームページ <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp